

教科目名 国語総合（General Japanese）

学科名・学年：全学科 1 年

単位数など：必修 2 単位（前期 1 コマ，後期 1 コマ，授業時間 46.5 時間）

担当教員：山田繁伸

授業の概要			
本授業は，高等学校用の検定教科書を使用する．国語を的確に理解し，適切に表現できる国語力の育成を目指す．また，お互いの立場や考えを尊重して言葉で伝え合う力を育成すること，日本の言語文化に触れて感性や情緒を育むことを重視した授業としたい．なお，4 単位用の教科書であるので，2 年次もこの教科書を使用する．			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (C1)
(1) 語句の意味・用法，漢字の読み書き等に習熟し，国語の表現力・理解力を身につける．(定期試験と課題)			
(2) 読む・書く・聞く・話すことの4 活動を通して，伝え合う力を高める．(定期試験と課題)			
(3) 優れた文学作品を読むことによって，思考力や想像力を伸ばし，心情を豊かにする．(定期試験と課題)			
(4) 言語感覚を磨き，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重してその向上を図る態度を育てる．(定期試験と課題)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	評論「今ここにある無数の未知」 1	○評論を読み，内容を的確に理解する．	【理解の度合い】
2	評論「今ここにある無数の未知」 2	○旅が持つ意味，日本と西洋の文化の違いについて理解を深める．	
3	評論「水の東西」 1	○古文と現代文との違いを知り，古文を読む基礎を学ぶ．	
4	評論「水の東西」 2	○古文の面白さを味わい，古文の世界に親しむ．	
5	古文入門 1		
6	古文入門 2		
7	古文入門 3		
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説	○小説に描かれた登場人物・情景などを，表現に即して読み味わう．	【理解の度合い】
10	小説「羅生門」 1	○登場人物の心情の変化について，場面の展開に即して考える．	
11	小説「羅生門」 2	○訓読のきまりを理解し，格言や故事成語を読んで，漢文の世界に親しむ．	
12	小説「羅生門」 3		
13	漢文入門 1		
14	漢文入門 2		
15	漢文入門 3		【試験の点数】 点
16	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
17	評論「聴くということ」 1	○内容を的確に理解し，作者の考え方を読み取る．	【理解の度合い】
18	評論「聴くということ」 2	○他者との関わり方や時間と自由の問題について関心を持ち，考える態度を養う．	
19	評論「時間と自由の関係について」 1	○古文の表現の特色に注意して，内容を読み取る．	
20	評論「時間と自由の関係について」 2	○人間や自然に対する作者のものの見方，感じ方を読み味わう．	
21	古文・随筆「徒然草」 1		
22	古文・随筆「徒然草」 2		
23	古文・随筆「徒然草」 3		
24	後期中間試験		【試験の点数】 点
25	後期中間試験の解答と解説	○作者のものの見方や感じ方，表現の仕方の特色に注意しながら読む．	【理解の度合い】
26	随想「三人の人類」 1	○推測の面白さや時間の過ごし方について書かれた文章を読み，視野を広げる．	
27	随想「三人の人類」 2	○登場人物の言動から，寓話にこめられた意図について考える．	
28	随想「珊瑚」		
29	漢文「借虎威」		
30	漢文「漁夫之利」		
31	漢文「塞翁馬」		【試験の点数】 点
32	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		課題プリント等の提出物は指示に従い，必ず提出すること．	【総合達成度】
教 科 書		三角洋一他，「精選国語総合」，東京書籍	
参 考 図 書		「ビジュアルカラー国語便覧」，大修館書店	
自学上の注意		授業で配布したプリントは，ファイルに綴じておくこと．	
関 連 科 目		現代文，地域日本文学，日本語表現法	
総 合 評 価		達成目標の (1) ～ (4) について，4 回の定期試験と課題で評価する． 総合評価＝0.8×（4 回の定期試験の平均点）＋0.2（課題点）．総合評価が 60 点以上を合格とする．再試験は，総合評価が 60 点に満たない者に対して実施する．	【総合評価】 点